

小田原文化財団 江之浦測候所 基本的運営方針

江之浦測候所は、「人類とアートの起源に立ち返る」をコンセプトに、国内外への文化芸術の発信地となることを目指します。

そのために、現代美術作家・杉本博司が蒐集してきた古美術を中心とする「杉本コレクション」や杉本自身の現代美術作品を保存し、調査研究を進めます。また、天空の動きを体感できるよう設計された空間を存分に活かした展示を行なうとともに、敷地内にある野外の舞台で、様々な公演プログラムを開催していきます。さらに、地域との連携を深めながら、次世代への文化継承を目的とした教育普及事業を進めていきます。

江之浦測候所は、従来の型にとらわれない新しいスタイルの展示方法や事業を呈示し、今後の美術館、博物館の可能性を探っていきます。